## 草木染め展。身近な草花・樹木を使って

## 展示解説会



令和7年11月2日(日)10:00~11:00

今回の特別展における協力者である染織家 加藤國男氏が展示の解説をします。

~問い合わせ先~

〒441-1944 愛知県新城市門谷字森脇6番地

TEL:0536-35-1001 メール:hri-hakubutukan1@city.shinshiro.lg.jp

鳳来寺山自然科学博物館

今回の特別展は、自然の植物を使って生地を染める伝統的な染織技法「草木 染め」について紹介する展示です。草木染めは、使用する植物や薬剤によって 様々な色合いを示します。自然ならではのやさしい色合いを楽しむことができ る展示です。

剪定枝が出る街路樹や庭木、果樹、収穫後の野菜や帰化植物など、採っても 自然に影響がない植物を、染める材料として紹介するほか、世界の染織布も展 示しています。

日 時 令和7年11月2日(日)10:00~11:00

会 場 鳳来寺山自然科学博物館 2 階特別展示室

参加費 無料

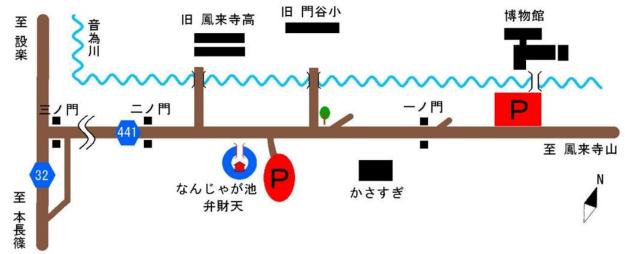
ただし別途入館手続きが必要(高校生以上300円、小中学生100円)

講 師 加藤國男氏(染織家)

申し込み 不要

## ●駐車場のご案内

なんじゃが池弁財天となりの広い場所か博物館前駐車場へ停めてください。早めに来た方はなんじゃが池弁財天となりに停めていただけますと幸いです。



- ・社会情勢によっては内容を変更、延期または中止する場合があります。
- ・ご不明な点等ありましたら博物館までお問い合わせください。

## 表面の画像

- ①セイタカアワダチソウ
- ②フランス菊を染材に用いた染色 媒染剤を替えて
- ③繊維の違いによる染まり方の違い 左から麻(ラミー)、絹、ウール、木綿
- ④モン族 (ラオス) の藍染め

- ⑤アサガオ
- ⑥トウモロコシ
- ⑦カシミヤ インド・カシミール地方のラック染め
- ⑧ドゴン族(マリ)の泥染め